

## 接着性

「パンライト®」シートは、接着剤、溶剤、超音波等による接着ができます。

### □接着剤および溶剤による接着

前処理として接着面のヨゴレを中性洗剤、アルコール類で洗浄し、サンドペーパー等で粗面化して接着してください。

代表的な接着剤および溶剤による相互接着例を示します。

接着剤のほとんどは限界応力値が低いので、残留歪みが大きい場合にはアニーリングを行った後接着してください。

種類	接着剤名	会社名	引張せん断強度 MPa	限界応力 23℃×24h MPa	備考
エポキシ系	セメダイン1500	セメダイン株式会社	4.4	61.8以上	硬化剤：ポリアミド ポットライフ：60分（20℃）
	ボンドEセットM	コニシ株式会社	3.4	61.8以上	硬化剤：変性ポリアミド ポットライフ：60分（20℃）
	ボンドクイックセット	コニシ株式会社	2.0	61.8以上	硬化剤：変性ポリアミド ポットライフ：4分（20℃）
ウレタン系	ボンドKU-661/KU-662	コニシ株式会社	3.9	21.6	KU-661：ポリエステルポリオール KU-662：ポリイソシアネート
α-シアノアクリレート系 (瞬間接着剤)	アロンアルファ #201	東亜合成株式会社	10.8	6.9	粘度：2~6（CPS）
	スリーボンド1770	株式会社スリーボンド	9.8	6.9	粘度：2~5（CPS）
	セメダイン3000	セメダイン株式会社	8.3	6.9	粘度：2~5（CPS）
	ロックタイト495	日本ロックタイト株式会社	10.8	6.9	粘度：40（CPS）
溶剤系	ボンド VP-2000	コニシ株式会社	10.3	7.8	主成分：アクリル系、 溶剤：MEK
溶剤	塩化メチレン	-	10.8	-	